

こんにちは

-No.69



日本共産党 東村山市議会議員

山田たか子です

山田たか子事務所

TEL 395-4973

携帯090-5824-7597

<秋津事務所>

秋津町4-39-71

<青葉事務所>

青葉町2-28-6



2024年。新しい年がやってきました。みなさんの暮らしが、より豊かなものとなるよう全力で取り組みます。いつでもご相談をお受けしておりますので、お気軽にご連絡ください。

## あたたかい中学校全員給食

### 2026年度中の実施が決定

12月市議会の所信表明の中で「2026年度中の中学校での食缶方式給食の実現」を市長が表明しました。

この急速な動きは、皆さんの声に加え、国都の「学校給食費無償化」の動きも大きいようです。無償化の対象は「全員給食を行っていること」が条件となるからです。

#### 今後は全員給食の方法が課題

「何を食べるか選択することが子どもの食育」「お弁当は愛情」と言い続けてきた結果、大きな遅れをとった東村山。学校で作る？他校で？センターで？どのような方法で実現させるかが課題です。全員給食の実現まで、もうひといき。一緒にがんばりましょう。

## 市民の声を受け止める制度へ

市議会  
一般質問①

#### 「市長への手紙」の活用を

「各課へお願いしても、決まった回答しかこない」「市の政策全般について意見したい」と、「市長への手紙」を利用する方のお話を伺います。けれども、「要望に応える内容となっていない」「そもそも回答が来ない」という不満の声も多く届きます。

この制度が形骸化しているのではないかと、市民の希望に応える制度とすべきと、問いたきました。

#### 市長への手紙と各課への要望の違いは

「対象が違うだけ」「手紙に対し『すべてに回答するのは難しい』と断った上で受けている」と、開き直ったような答弁もありました。

市民が意見・要望しても「決まったことなのでご理解ご協力を」では、「言っても仕方ない」と諦めてしまいます。

市民の声を聞き・要望を実現することは、手紙に限ったことではありません。窓口でもしっかりと正規職員が対応するよう要望しました。

## 活動報告・今後の日程

### 11月30日 オスプレイ

11月29日に、屋久島沖でオスプレイが海上に墜落しました。これが街中で起きていたら大惨事です。東京都へ、オスプレイの墜落原因を明らかにさせること、飛行を停止することを、尾崎都議と近隣市の市議と一緒に求めました。



### 12月26日 市議団宣伝

市議団4人で、12月議会の報告をしながら市内13町をまわりました。「裏金問題、しっかりやってくれるのは共産党。がんばって！」などの声かけもいただきました。



### 1月28日 市政・都政報告会

東村山駅西口サンパルネ2階  
コンベンションホール

10時～

尾崎都議との合同  
報告会です。



# 12月議会で見えた

## 市政の方向性

廃止決定

### 運動公園プールも 姉妹都市 柏崎市と合同のなぎさ体験塾も

老朽化や夏の猛暑などが理由として挙げられていますが、代わりもなく、子ども達が楽しみにしているものを奪うこととなります。これでは「子育てするなら東村山」とは逆の方向性ではないでしょうか。



市民に提示したものは、  
“ほぼ決定”という姿勢が  
うかがえますね

市議会  
一般質問②

## やっぱり！少人数学級

いま、市内小中学校では正規の教職員のほか、20職種以上の非正規職員が働いています。学習プリントや各種資料の印刷・配布準備から、採点業務の補助、見守りが必要な子の支援など、多岐に渡る職種があります。

### 少人数学級で正規の先生を増やすこと

学校で働く方の声から、「業務範囲が明確化されていなくて働きづらい」「当初の業務以外のことも行わざるを得ない実態」「教職員間での共有時間がとれない」等、混乱している様子がわかります。先生たちのゆとりの無さは、子ども達の学びにも影響します。

教職員の業務負担軽減には、業務の細分化ではなく、正規の先生を増やすことです。



日本共産党は、企業・団体献金も政党助成金も受け取らない政党です。企業・団体献金の全面禁止と政党助成制度の廃止を一体で行うことが、金権腐敗政治を無くす道であると考えます。

東村山民報 2024年1月号外 山田たか子活動紹介です。  
◇東村山民報社◇ 小松恭子 東村山市美住町1-2-5



ここも民間に!?

## 公立保育園の自園調理給食は限界…

調理員の退職者不補充をすすめた結果、調理員が足りず「直営が厳しい」のは当然です。そもそも調理の重要性を認識していない計画でした。食事と保育は一体であり、ただ食事が作れば良いわけではありません。

一旦  
ストップ!!

## ごみ焼却施設整備基本計画

当初の想定を大きく超えた161億円の工事費と、18億円の解体費用。他自治体も同様で、国の交付金確保が厳しくなりそうとのこと。「市民に示したら、後戻りができなくなる可能性が高い」とし、一旦立ち止まることを決断。また、「東村山市だけの単独処理ではなく、今後は広域連携も含めた検討をしていく」と、大きな方向転換となりそうです。

市議会  
一般質問③

## 福祉作業所の応援を



### あたたかく優しい市に

障がいを持つ方が通う福祉作業所の皆さんが、市役所のグリーンバス停留所前で出店されています。売上げは、作業所の運営に大きく影響します。市役所に来る方の目に留まる場所ですが、酷暑・極寒の中での販売は、福祉に冷たい市の姿勢として映りかねません。

市役所のいきいきプラザ1階では、軽食喫茶が無くなり、活用されていません。作業所の皆さんが「定時・定点」を希望されるのであれば、ここも活用できるはずです。

インボイスの導入で、作業所では「値引きした取引をせまられている」との実態も届きます。誰もが安心して暮らせるよう、市としてあらゆる支援策を検討することを求めました。



❖山田たか子 HP    
❖いま しんぶん赤旗 がおもしろい!  
日刊紙 月3,497円(一部売130円)  
日曜版 月930円(一部売240円)  
(日刊紙 電子版 月3,497円) 